

平成21年2月4日

各位

上場会社名 株式会社 平和
 代表者 代表取締役社長 石橋 保彦
 (コード番号 6412)
 問合せ先責任者 執行役員コーポレート本部経営企画室長 太田 裕
 (TEL 03-3839-0701)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年10月27日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	52,870	△7,570	1,960	560	3.98
今回発表予想(B)	50,930	△6,810	3,100	500	3.64
増減額(B-A)	△1,940	760	1,140	△60	――
増減率(%)	△3.7	――	58.2	△10.7	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	62,462	447	5,432	3,365	33.13

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	37,810	△3,720	△3,020	△2,220	△15.79
今回発表予想(B)	34,590	△4,570	8,600	9,800	71.39
増減額(B-A)	△3,220	△850	11,620	12,020	――
増減率(%)	△8.5	――	――	――	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	61,674	1,142	3,253	407	3.17

修正の理由

(1)連結

当社グループにおきましては、パチンコ機の販売について第4四半期に投入予定の機種に関し、他社との競合状況等を勘案し通期の販売台数を前回予想より14千台程度下回る123千台と見込んでおります。一方、パチスロ機の販売については第3四半期に投入した「南国育ち」等のヒットにより好調に推移しているため通期の販売台数を前回予想より7千台程度上回る68千台と見込んでおります。その結果、通期の売上高は前回予想より減少する見通しですが、パチスロ機の利益率がパチンコ機と比べて高いことに加え、販売費および一般管理費が前回予想よりも減少する見通しとなったため、営業損失は改善すると見込み、表記のとおり売上高、営業損失および経常利益を修正いたします。

また、本日別途リリースしております「平成21年3月期第3四半期の有価証券評価損に関するお知らせ」で公表したとおり、当社および当社の連結子会社である株式会社オリンピアにおいて有価証券評価損1,144百万円の計上を見込んだため、当期純利益を表記のとおり修正いたします。

(2)個別

当社におきましては、パチンコ機の販売について第3四半期は概ね順調に推移しましたが、第4四半期に投入予定の機種について他社との競合状況等から通期のパチンコ機の販売台数を前回予想より16千台程度下回る107千台(内部売上を除く)と見込んでおります。一方、パチスロ機の販売については、「南国育ち30Φ」の販売が順調であったことから前回予想を3千台程度上回る12千台(内部売上を除く)と見込んでおります。その結果、売上高および営業損失を表記のとおり修正いたします。

また、経営環境の変化に応じた機動的な資金活用を可能にするため、当社の連結子会社である株式会社アムテックスから配当金約125億円を受領いたしました。これに伴い、営業外収益に受取配当金約125億円を計上するため、経常損益および当期純損益を表記のとおり修正いたします。なお、連結決算上、子会社からの受取配当金は内部消去されるためこれによる連結業績への影響はありません。

なお、当期の配当につきましては、当初予想の1株当たり期末配当金25円(年間50円)を変更する予定はありません。

注)業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、平成19年8月1日をもって株式会社オリンピアを株式交換により完全子会社といたしました。ただし、「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号(最終改正平成18年12月22日 企業会計基準委員会))上は逆取得に該当することになるため、連結財務諸表は、平成19年9月30日に株式会社オリンピアが当社を取得したものとみなし、当社の連結財務諸表は株式会社オリンピアの連結財務諸表が基準となります。

その結果、平成20年3月期における「前期実績」には、オリンピアグループ(「オリンピアグループ」は株式会社オリンピアおよび株式会社オリンピアエステートをいいます。)の通期の経営成績に、平和グループ(当社および当社のオリンピアグループ以外の連結子会社)の下半期の経営成績が反映されております。

なお、上記予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上